

100年委員会より報告

2023年5月27日
100年委員長太田稔

1. 募金状況

本年4月に新たに個人57名から1,780,739円の募金をいただきました。
4月末の募金累計は目標8,400万円に対し64,694,005円、対目標77.2%、同窓生20,162名の25%にあたる5,040名の目標のところ15.3%、3,089名の皆さまからご協力をいただいています。

2. 東京同窓会から寄付金を贈呈

東京同窓会の100周年記念事業の一環として、母校へ50万円、同窓会本部へ20万円の寄付金を贈呈します。寄付金は5月31日にそれぞれに振込みを行い、贈呈については6月10日(土)の総会において東京同窓会の久保田会長から徳永校長と望月同窓会長に目録をお渡しいただきます。

3. 縣陵100周年記念の一句の応募状況

GW前から送っていただいた方もあり、現在は郵送受付のみで10名の応募をいただいている。今後ホームページでも応募できるよう準備を進めて、8月末まで受付を継続し、9月に優秀作品等の選考会を開催します。

選考委員長は、縣陵で7年間教鞭をとられた宮坂静生先生にお願いしていただいております。改めまして依頼のお手紙をお送りしたいと思いますが、選考委員には東京同窓会より巢山さま、山岸さま、荒木さまに加わっていただきたいと思っております。

選考会後の9/30(土)100周年の東京の祝賀会場で優秀作品等の発表と賞品の授与を行い、来年の会報「あがた」第46号に掲載します。なお、賞品は100周年東京祝賀会参加の皆さまへお渡しする記念品と合わせて今後検討します。

4. 100周年企画の実行体制の構築

6月10日(土)の第56回総会懇親会後に、100周年企画の実行体制を構築し準備を進めていきたいと思っております。

今回の総会懇親会でいただいたアンケートによりますと、現在22名の方が9/30(土)の東京祝賀会に出席されたいとの回答をいただいているとのことですが、実行体制にご協力いただけるという方を募り、それぞれの役割をご担当いただきたいと思っております。